

報告1 丹菊 逸治

(アイヌ・先住民研究センター)

「樺太アイヌの伝承と
ニヴフの伝承」

報告2 北原次郎太

(アイヌ・先住民研究センター)

「口承文芸の世界観
—祈り・語り—」

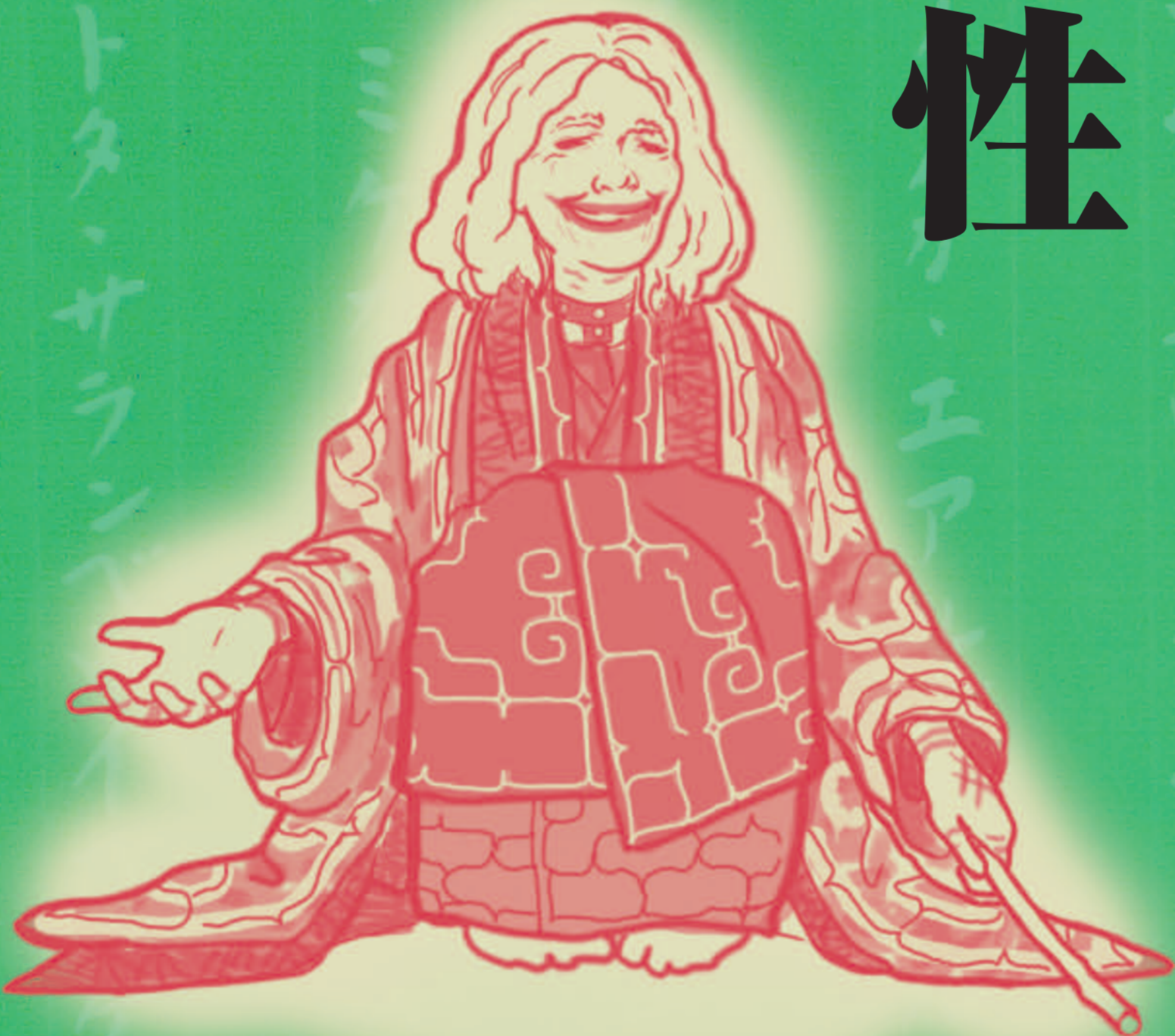
報告3 田村 雅史

(北海道立アイヌ民族文化研究センター)

「道東釧路地方の伝承から
見たアイヌ口承文芸」

質疑応答・コメント

趣旨：樺太において北で隣接してきた民族の口承文芸との関係、物語の世界観と儀礼の祈り詞に見られる世界観の比較、北海道内部における地理的差異にも目を向けました。「アイヌ口承文芸の多様性と連続性」を改めて確認していきたいという研究フォーラムです。必ずしも一般向けの内容ではありませんが、どなたでも参加できます。



アイヌ口承文芸の 研究フォーラム

多様性と連続性



参加無料
申込不要

日時：8月11日(日)

時間：13:30～16:30(開場13:00)

会場：北海道大学
学術交流会館小講堂

※駐車場はございません。
公共の交通機関をご利用ください。

お問合せ：アイヌ・先住民研究センター

TEL/FAX：011-706-2859

E-mail：ainu@let.hokudai.ac.jp

ホームページ：http://www.cais.hokudai.ac.jp/



北海道大学アイヌ・先住民研究センター

Hokkaido University Center for Ainu & Indigenous Studies